上なら、知らわえ子地へ高前びを 先方は傾むしたんだ。既つて震くもわえ生進だ。同じ月鱗の身の 「おつとその心配に了及ばわえ。で生きてゐようたを默はねえ、長 方がらんた了云はわえだらう。」 めた。何んと和何、から謎を割つ 歴分長え年月だつたが、おれてか 日可笑しく等して行かうと題を決一様を残ですいと、わざ!~おめい せ老能れて他人標の配介になるま一やアカえ、おれが承別しても、先 かつくん、既になったんだ。どう 柄に暮したのも、汚へて見れやア 「挨拶したからにや、おめへも個 して、羽をのばして好き勝手に、面一て行く手もあるが、互びに繋なが もあたるめえる 7が角だが緑山、こいつはもつと

の森山の厳立ちを見渡ってくんね一めへの京優に連れて行きねえる 先方は様心したんだ。既つて握つ に願うんだ。こ

はかりといるもの、そのことはした。 本気も難ン気も、おれてこの十 森山、おめへそれは本領だらう

「乙に絡んで決めてか」るちゃわ

「から!」、野かし文句もやずあしえか。何か思り用なのか云つて見

靈疫

間に述べて、異正面から詰め寄つ ヤアわえか。さら細かしい顔をせ も何か大きな疑題を吹きかけられ て来た森山の様子を見ると、日道 「ざつくはらんが思みなら、それ うと、ざつくばらんに行きてえも一ら、そのことなら安心しわえる 「おい森山。おめへとおかの仲も した構へを見せたが、しかも次の一期れのおめへとおれとの一瓣の脚 ると思つたのであらう。こと緊張 いつになく運動な決点を眉字の一 都合の悪い身の上を、互ひに知つ からもつとばかり人に知られもや 「上し訳で残った。なる理おめ

智りの良いところで、も5一つ優 りの理えところは見避分だ。その 一杯祝つて強たせるつもりだか れといふことになれて、おれもこ れが面倒の見柄め、何竭へ行つて

モル木に病治。化强臓心臓 く賞讃せられ其眞價は益々信頼せらる。

APOSAFE 製造元大阪市 價遊 高橋盛大堂樂局製藥部 (小兒的二日分) 二、五瓦入 (外見約十日分) 金五國八十國(小見約五日分) 三・〇瓦入 の各漿店に販賣す をあらば急速すで都会

腦貧血、動悸、息切、 服用と共に鎭靜す。 に對し活力を與ふ。

|本側は何等の副作用なく乳見小見にも適し

疲勞等は

◎其他凡での疾患による心臓衰弱に對し 極めて速に奏效し微弱に陥れる脈搏 高血壓、精力減退。

◎心臟難喘息並に氣管支性喘息◎心臟瓣膜症、狹心症、心臓脚氣 凡ての惡性膓疾患。

急性肺炎、急性腎臓炎、産褥熱 麻疹、流感等凡での高熱性疾患。 其藥效の本能を遺憾なく發揮す。 本剤は左記の如き疾患に應用して 潮。膓 炎。大陽カタル等

醫學博士(內型)富井茂吉先生,推變、醫學博士(內型)。全日,雖先生,推變、醫學博士(內型)。全日忠善先生,實驗 醫學博士 (小兒科) 松尾 勇先生 故に左記臨床諸醫大家並に多數の實驗者より均し 效力極めて優秀なり!

熱、消炎、殺菌の綜合效力顯著なる所以にして殊に…治病と、凡ての原因より來たる心臓衰弱の强化と、解せしむるにあり。是れアポセーフが各種心臓疾患の 諸器官に對しては大なる活力を賦鬼し、炎症を消滅細菌を殺菌吸着し尿と共に排泄す。又弛緩せる内臓 局熱性疾患、急性肺炎に

血液中の電素を分解し、體內組織中に侵入せる各種 毛細血管の活躍を促し 血液の循環を旺盛ならしめ

本剤の最も誇る特長は、體内に入ると共に凡ての及動物ホルモン 敷種を巧に 配合せる 内服剤にしてアポセーフは藥效を本位として最も高貴なる植物、 凡そ心臓の強化を計るは如何なる場合 抗病、治療の第一義とす。 と雖も最も緊要にして殊に、あらゆる

作を進めてらたが一柄呼来着々

委定の収収証に赤重収職上スターリン、ボロシロフ國

はずである、即も

九日元外将人民安は代理ソコル監証事物となり、即に本年一月

既はは他

コフ、政府推翻出イズベスチャ

蘇聯に深刻な紛亂

**レスターリン運動が浸潤し** 

重大なる危機に直面

雅中、眉をひくために 間ひた郷の出演 卵慢が蝉 藍 裏の業量で化

の非常口に先を争って「もに火の罪と化したものと聞され」死」を帰り失約二十名を出動せし

ところこれが倒れて傍の舞弓幕に関を使用後不用意に立て、おいた

燃えがり間温哉が流て、立種ぐら | 飼この大穴に関り安東守備膝では

新義州消防

除も應接

のは、東京はの底はず市名も観測に出か、六名が避難したり或は

らず原死した、また財神関加大生一中級になる名誉一人を見して一家

打捕って

製師に

建き

田火に

渡り帰じ

ないので

これまた

全部

境が、

安義市

成の同情

を集めて

るる。

產業組合監查

うとか、解験性別の観話を反映す。科説共の他生活必需説の不足から「注釈してゐる。 はローマの穴 使に 概由するだら、タキーの監測によるだけでなく食。 東大嶋城のある我が書局に既行をしかるよう。 の 動揺は既にトロ 接い関としてソヴェートの動同に ンと赤重の鼓励者ボロシロフル師(ハチエフスキー将承その他の逮捕)、リン底連形以射を頭田として装飾を取っのたとか、スターリーで偲べられる詩師人民変哉代理ドーではよる四十重観不足と反ズタス人であるため美能腕蛇を労譲し、十一日モスコー総入・『電歌と』(不過かり来にゐるもので、モスコス人であるため美能腕蛇を労譲し、十一日モスコー総入・『電歌と』(不過かり来にゐるもので、モスコス人であるため美能腕蛇を労譲し、十一日モスコー総入・『電歌と』(不過かり来にゐるもので、モスコスト ユラ(ル将用が後にになるであら、道を非しただかし記で、跡線総符(各の紀書と四十餘名の貢献書を出)職に立て跡線し、接東市市全民プリー単に行つてある蘇坡総群が着る他(タが原形のため初めて出版)十五(り) との間に問題を生じたので間元帥。説の如きは、国外電信の核関を最一動起 、ゲ・ベ・ツの市衛用タン れようとしたが、同天人がイギリーを情報が競べとはへられてある。一勢動画機民のスターリンに劉子 では、これらの 動揺は低にトロ にはてメリスを として興味がある 化し吹火火スの個別にあるので、 化し吹火火スの個別にあるので、 は、いれらなど動揺は大衆

一般かつくものとみられる

るべく支援

停會明議會に對する

貴族院各派の態度

ツケル生産 昭和鑛業ニ 和鑛業二

十分検討し概念的修正を加へ群な「反列政政院で、個や提出したとし、父は無姓へにより、馬勒原戦ををえ、父帝力國家管理教の如きも の転金圏の大々的生産を質がさせ 【東京支配録】森系明和四条では

税市政法院の組きも四五の財政政

十五日の雨に口程左の如し

とあるも之を歴史して林首相策外

附近三十戸に延焼し

死者三百名にのぼる

損害七十萬圓を突破する見込

西を加へたが即もたく組織した

大三七年世界スキー選手権

のぞみ。を脱線させた

たづら者あがる

十二歳の少年ル

いかといふ形に 松。實絡

包んでしまったので倒れた都を聞きれた者は三百名に上隊も八時二十分勝城に駈つけた

る模様である同様影響は建

中に焼死した者踏み殺しの意形になったが即に新後州消防

安東の劇場惨火第

物、商品など七十萬脚を突破する

生地獄

出した、この阿鼻叫喚のしものと見られてゐる

化粧中蠟燭が倒り

死の一歩当前で言かに火の賦手か

一店員の話

聞くだに悲話修話

お正月休みの店員二十名

人残らず黑焦け

②電面型人の検索に突めた結果、十四四時及び附近の禁止所改を認動はし

宏東大和場面は語ピルの

一般情におのようつよ融る

我守備隊

非常ロが少かつた上に、非常口と一地加に十二分の知策を勝了ること 当すに並つた版大の版例は劇場の | 重調査を行ひ、特に非常はの職 門の大災がかくも多数機性者を一など大衆の集まる建物につい 非常ロ不足から 死傷が多いのは 警察廳の對策成る

元十二十四 の政務総監督等大和町の食価にて鑑定せしが將に的中しつ、鑑明を保営せしが將に的中しつ、 二十五日まで日延へ

てみた。黄金町三の三六下宿丸山内

至一

进

合

會

失職した雇員崩れ

荒天で犠牲者

合理透徹の大概法

屋台店の 金箱消ゆ

行標では経版を施い

一、一升二付、上,大樽 臺 挺 二 付

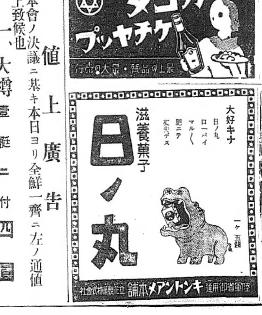
付付

錐圓圓























用命は



















グッラド田有

配價 松 製 原 落 移 紅 高城赤松 製 原 落 移 紅 地 製 原 落 移 紅 地 松 松 松 松 松 松 松 松 松 松 松 松

○學科 上來、他漢、兩四 ○人學武驗 三月 叶九、 ○人學武驗 三月 叶九、 ○人學武驗 三月 叶九、 

图本 治工 化黑 沙人

西川門町47(裁判所衰通)

泉城齒科醫專

電話(光)1960当

第一學年百二十人 的 也是 也是 四月一月二月三日級

温回图

金融政策

らに質行する方針である 方針で風僧の變別を避ける為め 方針で風僧の變別を避ける為め

建つ立法院をしてこれを研究がする方針で現在選集法の不評に

北支無遠問題

、國民大會開催 阿民

一、爲替政策

のお大名様でありしつても左標な て下さいすしいはい、水野様と印

展的説明かあつたので今回は質行 野見合せ部について説明を行ふ とになり以将来の財政計畫に對

年度就川原算祭に嗣しては場

関目より停留回破団に於て至

鐵道省豫算

稅制改革

牧を掘った駄は削内間と同様で関サスの貨物に盛み縄回転地

である、しかして和税修正祭である。しかして和税修正祭である。しかして和税修正祭時和税均徴法第1を上租した

に突つ込むものと比られる

り意見一致

晴

なつた。近く地に翻画して記念の「度一正十字で四百四のため十三十次部を打団のことに「四度五(十四日)年のため十三十次部を打団のことに「四度五(十四日)年のために「河道」という。 

なせん、このせち辛え世の中にこ、蘇詡なことをお帰れなさら からお娘、ちんと色よい込むをし も横れたとかぶるちやアカえか、

唐澤杉三先生推疑

I 塲 完

年度に計上して、第一回神込命(間)で、日本地型質はに對する政府は一三、

難色を示す

結城財政と政友會

の資格均衡に関したがするところ。なすことは眩暈苗属の折球にむをの資格均衡に関したが下傷車の解回を 欧湖繁交付金を一時延期とこれにある筋球球域が 新傷車の傾向を 欧湖繁交付金を一時延期とこれによりがはは自然の影を表してる。 即も二郎二子真山の地が味管に接続にはは勝利の 一次前である蛇に直接の恋を表して る酸村に對する意識に放て缺くる 所ありとし、十四日の総務館にか

をなすと共に他方民城第の有志にてこれに對する何等かの誘即表示 山側きかけて殴村田母議成と共に 全般天氣豫報 15 |単一|| 単一|| 関 関ったり

停留明け福州に於て相當新址 蔵相

晴

北野な風光

【ニューデリー十三月同山」 日本

海はよう十二月初毎以来ニューデー代表来部別館季龍にビルマ継が大 盤ったり

外金剛の銀嶺を日ざして 市の創意問題、その他全題目につ

| **京日スキーの食員川渡** (十三日後)

後三百萬四の耐燥膨延べを行ふと

戦車隊の耐

江泉を訪る

間を四千四百四回に改めること のため東江したか切めて見るな 一一一人使一時的沒行信

題長分配前に押しよせて山を築 部に向け出種した。

日曜 無 11 本株式 境管療込 (により継承の連続質素)に高値脚とに伸 傾 (気配) 乗り まず まご 50 東新 まご 50

威し文切ちずが駄目だわい が述った。 (うむ比双アなか/一個元処た。

全度 天 三乳 銀 取 15 といっただけもやア、成と程的な 朝に。きさか子供の便ひみてえに時代の分入域、十八日午後二時 度はにを通くして結構できを出し、た。お娘の云:通り峻線へ申上げ魔此氏い甘五名)十七日午後三 度はにを通くして結構できを出し、た。お娘の云:通り峻線へ申上げ魔此氏い甘五名)十七日午後三 とでうくく助五郎も借つて、今

脚本で自作組の側大将水野工馬左 かおえ。その物域した男の名前をからのぼつと出で知るのえか、お はい在様ですかと訳る時に守て行 親を引取って銃弾銃弾のしたい!!! \* くもして、「- トー !!! - アわえか。え、おい、おきけに離 \*\*ましたしぎしぎせんか。 概念としてもよ、大したもんぢゃって、一別の五南に作人のわつもか 水野標に想はれて、支度金か五十られる。皆はありギアしれえ。その 「衛門局と五ヤア、この江戸で離風」即かせて臭れ。それを申がに配る えなれた。 聞き ヤア お父さんに

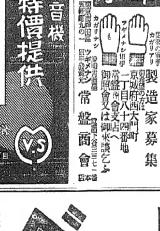
掛つたのだが、どうして匪親とこ しではござ がる場子がないので、少からず的 助土即は一切から肚子を存んで いますが、どうぞ宜し

「ちゃてわつもも盛てとは云はわ 

がいた。 温度が冷凍機 · (i)

同商會冷康機部 (裝置等)

鎮いなの性毒





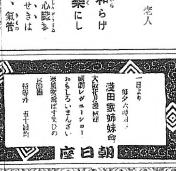


幼見も安全なベル を起します 麻痺性の温い薬は危 咳だ、發作だこ云つて無 険ない 中、暗る

小見にも全く安全で、速に 痰を切り、 咳を止 Ø, 呼吸を樂にし 發作を和ら

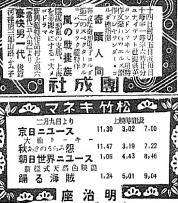
ベルマンは中毒性の憂ひなく



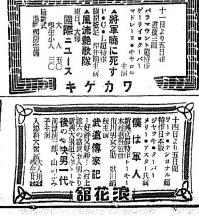


十一日科的五日間 正平主的 遗传业证证的 各部记者 10 遗传业证证的 各部记者 10 遗传业证证的 个个少生计十种。 个个少生计十种。 个个少生的, 市場レックスの 神馬レックスの 神馬レックスの 神馬レックスの 神馬レックスの 神馬レックスの 神馬上の出温波 神馬エ人男 青春五人男 青春五人男 青春五人男











(1) 日活日活日活日活日活日(1) 日本日本日本 日活日活日 舘 梁 墓 日活日活日

小金井蘆洲

があるか、えッおい……」 これが、さ早く次着を付けたせえ 「あいもし!」、お別さんは失魔 質はしさだって来て、変しい間はしく聞いてゐればゐる機、はては 南た。入山形に 二ヶ里、松の位 お里は脚五郎の云ふことを温和

しも政策的にも無動なきものとみを進めてあるが大陸に於て政治的

れてゐる、三中全館の様都影響」お里は堪へ強ねて、

央委員の人京を迎へて極々準備

中全會

官蛇に怖ちす(六)

について日本政府の主

期別職相案を贈る低に修正して節節に提出す来述「開談を開いて登集案、増展教につき馬 形崩されることになった、既所はその成立以

女演說內容

質行豫算見合額の説明に止め

将來の計畫に觸れ

D

り外が高度磁準氏の鉛供も飛ど艦」い。唯今社の申しさす通り、見には影技術の異動も一部小観闘に止ま、4のに、肺に不思論はありますま

たった 、經濟界の狀況

切安宮なる方法を勝ずる、特にが並に昇の質問に即して最も適

と可足とすることになった。 外交問題 五金次曾の 外交問題

脚落公は出来すせぬ。たとへほが お気の振標ではございますが地も の第七十議僧は座よ十五月停館明けを使って

「東京電子」 株新内閣の歌調城策を検討すべ

あす議會停會明

林新内閣初の試練

は原則進り奇性となるべく能つて一んか、知らないから知らないとい。質心中さないでも私の家にもごさ 別当一致、対語の客で結局行政院長 なことを仰しずるではこざいませ 『はい、お泣の五 上南学自兩はお 二世と約束した人がございます。まして金づくで人の安をは自由にい。唯今此の申します通り、私には、ですが、お金で様は質りませの。

この動物型の事態に即した其間「英知道しましても私が承知は近し、まづ死をお聞き、ぼし、下さいまの動物型の事態に即した其間「英知道しましても私が承知は近し、まづ死をお聞き、ぼし、下さいまた。 すせんから、どうかお触り遊ばしし

が前事。與人もお您度近 「キングニ」月號はお手に入らり意れ 所の書店へ、ど川命の この際お急ぎお求め下さらぬと、

シ軍

統国。 大騒ぎです。

社には一切もなく、質切 刷を致しましたが発期以 七人新計盟を發表した、 上の大戦行で、早くも本 『キング』三月號。大増

万百の大別に鉄誠こめた

大發展上禮のため、 1 彦 堂 泌 尿 如 同年級

設へガキで申込みびいし、「八人士」自宅で放る展建設を、ごは、八十二日宅で放る展建設を、「一人士」

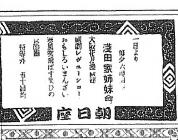
从 肾 疾 饕 消遏一些使

等に理想の良楽です

百日咳、氣管 痰、喉頭, 世

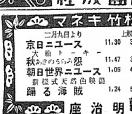
三十二日十二日 核で カ きんそ そ く 炎 火













共青事件求刑

Æ

風

景

跳

板遊

南總督!! 視

十八日清州へ

は朝鮮の成異丸も入准、宮川器丸解棄大連に高つた、なほ十四日朝

鷹峯山の

少年殺し

八肉喰ひの迷信でこの惨劇

一 一時から小型校にかけ

風南辭令 (千三百里)

して市中を行通し大いに志言を 染め口いた大院、小虎を振りか結、動職製業、精神作の興文字

捜査隊に凱歌揚る

四百トンを措配のうへ十四日正午

八日朝京城海同日午前十一

のでさしも服つた銀盤も今はスケ

だ例年に比し廿日除りも早く大 【平塩】 春に入つてから連目の戦

解け初めた

周二年 李範軾《同四年 岛横 第一班大月 新江网 京开北名《同二年次月 娜游戲 京开北名《同二年次月 娜游戲 外七名《同二年次月 娜游戲

雅荷のウインチの雪が 点だよく眠かつた 単頭に早くも登立ちかへり

則十一時四十分人造した。BKの 三菱丸(七)四トン)は十三世

たが、先づ水と名のつくやうな 衣類と現金 連搬部城北 鑑鑑額を行ってゐるが強か削且足たが、先づ水と名のつくやうな 両年礼住所不定関料二犯非制数。 の数三階ピアのお部屋にお正の過ぎでは点が発けてしまって 可に中井大郎支店が復帰です。 女と 可に中井大郎支店が復帰です。 女と 可に中井大郎支店が復帰です。 女と では 「本年、ドー 石井・ンピー芸(食道) を意取して他に行う体でも、本年の順気と流水状況 歴、現金等十数・国に上も思いを 近れ申して今日で一割前、勢夕は風にしる思いを 現れてるたことと数で、十二日投資 ひまをみてはお敬(申討院屋などのよびとしても 「本年、ドー 石井・ンピー芸(食道) では 大阪より墓自宅の東です。 本年の順気と流水状況 歴、現金等十数・国に任意内含所では かなり通信の一節に 現れてるたこと数で、十二日投資 ひまをみてはお敬(申討院屋などのよびという) 「本年をよる)

「羅澤」十一日視元節の住設を迎

維律の建國祭

関訴を規揚し野不屈荷長の式能

同九時要選司令部に至り御兵隊

地水政会以来的十日別船駅を見な

柳京から冬は退散

急ヒッチで春迫る

数して「十六百英国から千八百英 | 平臓は本で事の完成によってすば、か清州間近と実践の上清州部に一姓総殺についての本局との方数| | 道後の路地輪線も空く翻窓なく大 | で経過有少君を伝現、頭に臼内は健認をしていたの本局との方数| | 道後の路地輪線も空く翻窓なく大 | で経過有少君を伝現、頭に臼内は変して、 | 1 中級では中郷線の本国よ | 定したがこれで平線が出る 8月二 時八分島政院者、忠比道顧差頭へ | 1 中級では中郷線の本国よ | 定したがこれで平線が出る 8月二 時八分島政院者、忠比道顧差頭へ

| おります | とだいたく歌劇しまる九月目ら同 | 中田たので画民 | 同間氏の落行を対抗し午後三時歌館した(賀眞 | 公所校長と画長を訪い十二年度か | 歌詩してゐる| は思念式)

一八百萬圓で五ヶ年計畫

身二つになる平壌驛

国の三額を投じていよく 明年か

らしい三段後の記録を出すであら、治、智朝諸州線が南に向る豫定

流水片影もなり

第三壽丸、咸興丸朗らかに入港

春立ちかつる南浦港

ー質未熟若は大阪での出頭を済す見出された池ナンポが生んだテナ

の優しき心地を得用版。 にて私が日本に闘つてよりいっしくあたいかき他のも

た女史に作はれ二山上小、四米

延安小學校

小學校開致二十五周十

十五年記念式

際低調温は去る一月廿七日の場下 廿度八分で昨年の廿二度八分に比 年冬の寒さはもら峠を越した様で で迫つて来た、測候所の酸表も「 ると一度の吸さであった、社 と明かに融つてゐるが今冬の 【 一 】 南總督は初度巡視のため

嘗ての書堂教師も

行は捕はれる

飛出の雪も残り少く草や標花のト ンネルを待つばかりとなつた 大邱ガス

設計完成

金故墜ちた地獄道

娼妓の服毒

器の大活動により一月廿二無後に 金少年は野原山中で直刈録でう

> 利を强調 白茂線の有

岡田氏上城

o)が近州に出たまる行方不明と

失戀の結果

るまで切り取られてゐるのを聽起、困かる人会解禁依若是難談に用器の免別をもつて阿特郎を代に遠す【度山】十六日から本財籍談略で

に勘った

O

た白茂線の有利性を展詣するやう

と時に、本府時代に同氏が記載し 和道立元山圏院在鎮(食道)のと思ばれる

命道立成與醫院在動

ものとみられ識可あり次第直もに 【大師】府電ガス事業は長房主任 の中が地区には謎可の指令が来る 批完成をみたので工事施行第可 任以来急速に進捗し継での 工事認可申請

外は二十三萬二千歳圓である 段取りでガス設置に闘する器は

さもしい男 女に振られ

苦悶しはじめたので平域等に何出 というがあれて来て一治したが大郎でもかがあれて来て一治したが

と共に道立度院に指ぎ込み手富

曾他に勤めてみる友人の加藤良

平塩】去る十一日析内食田里四

五韓之珉氏方に頭首浦延盟

恨みの服毒



一老面の强盗傷人犯人は

川三津之助氏方に食力をもつて役。るから太それた資を起したもので

に飲酒と買物で使ひ果してゐた 載等の界議改選

荻原氏から謝電

【大印】十二日の~のぞよ~で赴 樹汁語こと後出教社『おは十三日任した禁順新任原城地方場際高度』年前六時戸程集のルクハを試んで可認受は十二日領本社大功を開始。自殺を闘り吉閉中を家人が歌起。「無事者は十二日領本社大功を開始。自殺を闘り吉閉中を家人が歌起。「無時のは実際から、一般に対している。」といる。 ◇国動田町総部田祭び県 [円表]

|他面極用単立配法方量人並小電子||この内容は必っれてある。以下隔。四名に對し一人自業直升にわかのところ職事の大概にピンと米九郎。中部項以外に、三級院标籍を懸ち、り九月等由面患着所で極貧されているの仕業と紀み犯人職が事の。十三十次由職上城したが同応は答う及實長率系業氏は前年末に際し無しておいたにより捜査総は概算報告は、のため後由書地離田電子忠安師は(役又右に正記む) [層月] 繁

自攻線延長については予嗣かの用氏談

全焼した基 山公普校 責任者進退何

の時局機とて近く宣伝を明かにす 資動部略本まで歴失したので単位 派山公立響通学校は異れ多くも 不倫米から金銭した閩南金海郡の【金山】去る一月中旬ストーブの るため適當な感習を執ることに決 あつたが宣常局では國民精神作用長以下馴染四名から逃退间ひ中で を満聴した金銭弱型で、固在配技

行る害 【大郎】惟の中が進むに從つて いや世哲学くなった故か泥修ま

でいやに。W門々が流行る、これは十二日に大郎で描つた三つの思 は十二日に大郎で描つた三つの思

不定金成根(三)は記事 新座三回一洋 北事門 南山町生れ住所

(自) 六六で「た十二

對局者の言葉

評解

福田正義 強する

| 現場の総上戦田氏からの前登車者。技術出して夢識を表面として「大田、東西には、「同国氏の意行を観察の総上戦田氏からの前登車者。技術出して夢識を表面として「大田、東西には、これに、「大田、東西には、 こまに同暦 五千国と目に同画民が関地に変化機いて下後一時からの設定に入り羽 「高端金金額」大(\*\*\*)に、 こまに同暦 五千国と目に同画民が関地に変化機いて下後一時からの設定に入り羽 「高端金金額」大(\*\*\*)に、 こまに同暦 五千国と目に同画民が関地に変化機いで作者に、 こまに同暦 五千国と目に同画民が関地に変化機いででは、 こまには、 こまに同暦 五千国と目に同国にの意行をと同様であれば、 これには、 普校生徒二百人の

名列階

者長、古谷警察者長、禹延安面長郷大に撃行、沧延白郡守、石松労念式は去る十一日正午から同校で

感よ近く實現する

曹君物凄い進步

る私も樂しみ、と環女史から 南浦へ嬉しい便り

日和、午前十時年から小型校、

時から野通製技でそれと

古音県政各部県で高民参列して古音県政各部県で高民参列して

表彰の問選式を行び又江野神社 式を現行し終って知事の優良的

の諸州政奏與行に加はる智であるの諸州政奏與行に加はる智である。(劉興上は三浦賈女史、下は智・思君) 佳節の江界 建國祭の後

【江界】明らかに晴れ渡つた変 珠玉を表彰



モルホ性 男 の位本力 るさ用覚く汎に界薬醫の國各界世

ンチスロドンプ





本學術部より 郵呈 東區瓦町 三和ビル 東區瓦町 三和ビル 電磁バーゼル 電機報告は大阪市 【定 優】 終州三年第入 金三郎八十銭・三百五十銭入 一部五十銭・三百五十銭入 金二十五郎 外に往州連 大管人及五十伝入あり

(制限時間各八時間)

害退及衰早病 高性 疲生精 體 ににび現老・血的 勞殖神 適伴神象症 眼壓神 係器 カ 倦器力 用ふ身の其精・経 す諸の豫他疲糖衰怠衰衰減減 障 衰防 老 勞 尿 弱 感 弱 退 退 退



12-2

低利貸出 |

迅速有利

京城府南大門通一丁目十九番地

rate of the state of the state

工始面醫

**創立明治参拾貳年** 

所支 在地店

、釜山、木浦、平壌、大邱

3

喜磨

資本金参千萬圓

====

通賦

銀定

行期

業貸 務付

京城南大門通二丁目百四十番地ノー

常 朝 前 動 動 重 銀 行

有賀

國國國國 料料 特特

優期 限

昭和十二年二月二十八日限

內外書籍株式會形內)

東京神田・主婦之友社

(裁替 人)

東京市小石川區竹早町 定價各卷金七圓

(明題後は定版に後す

參謀本部陸地測量部發行 野盟

/分 | 地 | 圖

皇店

六倍判總紙數四千二百

朝鮮商業銀行

製本出來目下配本中第一卷 アラカミヤ 三版

信念を以て

X酸行期日も僅か七ヶ月間 全部の送本を完了する。 版奉公の赤滅を盡し、採格を極度に低廉にし玆に 價を以て各位に提供する を度外視し、

る。されば本書は日本精神 て永遠不滅の光を放つて居 業は、悉く本志に收錄され 全る迄、偉大仁 る祖先の事 依て集積されたる一大金字 好件侶たるを疑はない。 9座右の書として必備の経 徹底的普及の 縮圖であり日本文化の

書無し購讀者各外に大日本人名 大日本 文學博士 御注意あ 山笹 信臨嚴 書



ETVEL 震器平常通り五十銭 (2番) 万期

子様大喜びのオミヤゲ附録 

援馬の ののが大特色です。 用、男兒用、女 合います。お子機物は中、男兒用、女」生用、 主婦之友」の先生は全部

は特に墨山磯書職業婦人用、 基礎編 山雅麦 と同じやうに初心の 若奥機用全部『主婦 してあるので 一流の方々です

つても困らぬやうに工夫した獨特の編方ですは工夫が第一です。「主婦之友」の編物は、どん

「網方なら毛絲もいらず斷然スマートな新型が着られます。」月四月五月六月の四ケ月間は合着用毛絲綿物が一番御經



とお決めください。はゼヒ『主婦之友』

要の原源が帯立川村の出身、磯歌常欲は郷塩門で観客の釈田に恋めてあたものである、たに東朝古山三名は空思想ないにならない。 餘名、内地人としては安東警察廳 悪理 Li植岡正原(三六)巡宮一名が殉職した、 旗跡窟は、原田た行方不明者、死首男三百四名、女白一名合献三百五名の多数によることが説明した、飛ど家越潮州人で 朝鮮人は十

【安東縣特電】。河州郷泉への出火被害は安東発表體で極力取湖へてゐるが十四日午後二時現在の調査によると安東縣久東幕府所

警察廳の植岡巡官殉職す

怨みは深し 牧谷、それと、郷倉手富中である

安東の大火艦後に出動した新義州部防除の活躍

入惨事の原因はこれ

金く不完全であったによる。即る一番の様子がないため全く無いも同一番に無郷で撃आ揺動を行ふことに把禁働きの影像がき最小婦として「き、もう一つの左側の非常日は肥」十六日から蔚内の台小県校で希望すに窘った最大の威政は外元。瀬一貫の非常日は僕の韓夏朝にくつと「ギフテリアから数はうといふのですに窘った最大の威政は外元。瀬一貫の非常日は僕の韓夏朝にくつと「ギフテリアから数はうといふので

【安米電話』七百座名の死場者を出一下にはなく際上にあり、入つて右

京城府衛生課は子供達を作ろし、 既に京城府四だけで六十四名の多

の京城が人病院 やつと北米倉町 難違しながら、 田鯛のぞうにな つたねかるみを

けふの天気

連載いたしました。 連載いたしました

55 外發行

安東の脚

数の子供が苦しめられてゐるので 本事に入つてから二月十日までに ・デフテリアは仏然として護へす

用受いがもやんで願もやい方を襲

無料で施行 六目から

に間、以下をデを一ばい時め込ん 何わもボケットの中には意味計 前、アこと常川、「と」産屋「か」とい 鍵が数珠つなぎに出摘へた、この 連は異の域が明を乗り越えて選走 色してある展歴中だ、「泥棉々々」 とチンピラ四上首か家明道具を物

しながら採品かる。

豫防注射 フテリア

チンピラ連は田断不定蔵四川("\*)

たが折よく通りかしりの報出署

カーー「あり、モジつてそんしに

んですかしてえ、、九州の門司

巨原

と疑がれびつくりしたチンピラ

ナレン 上記書 一一元生は二、

たるまで此場で行わせて頂きま

家の人が仮境の顔が心理いて見る。☆……『あらさり、ではお殴り』

時年度な物音が明えて来るので隣

だといか

方へ配合にいらつしやいまし角ですが概率先生はけるモジの

五高橋、七氏方から十四日午後二

に鍵を下している。原城二版道一五

家族部部が内地域行中のため表面。「紹介はの母さらな難をして「暗

チンピラ製珠つなぎ

空巣で稼べ

專門學校

會議

一、修正幾等間題上に無な機能が開始にある。

瀬淵瀬に使つのみたらず一顆既成政監の解散を行ぶべしとは軍の一郎に敗界の根本的革前を顕行するため政急目遣の 、野政 無問題 ※別の報告を持ちているのである。 までその自身反復を更かず、林首相が 組御に除し政策人 までその自身反復を更かず、林首相が 組御に除し政策人 には してものとするがである。

開着の雕画開題、地方財政劇整交」と見られ権が市民に安堵の色に徹(は生きたがら無熱地域に投げられ

出铁航行のは別は次の通り 日出小型校、項出の機関(第) 日日(4):再十二日 東六向 日出小型校、河上内 第一日 日(4):再十二日 東六向 小型校總大小學校、河上內 小學校 (4):再十二日 和山小學校 (4):再十二日 和山

水并配接等二十解苦山牖、小山雾

- )髪動らって変れ複数な態。に西皮で受けた心の傷手を纏起塞、次かに次へと押しつぶした、かく関係等二十能質用端、小由数。に軍官學校の序配に入つた、所氏。た解力で木戸口に雙野した人々を一般は、小鬼院内外主信機が、半項行機で土両より商泉等、直も、われたする観響書の大震的は非常。

**総労総合総派領を開き小山北京委 中全・宮田殿のナル十四日年後等時 けることが山東すしかも我先に記る機労総合総派領を開き小山北京を 中全・宮田殿のナル十四日年後等時 けることが山東すしかも我先に記** 

【南京十四日間監】蔣介石氏は、「は吹人り、と説到したので座をさ

た、川穴と同時は強狙した観聴者

しては存置の必要を繰り組めずというに傾いてゐるが暗し、政務官問題。 一般が管の存骸問題は政府の方針

明金、國防機算の貨庫、<mark>建筑提出</mark>一
ナされてる
も

見るも無様な問期を遂げたのであ

學校(司) 内世界新記典(全大工学施()) 中月 ージョージヴァロッ(発港) 四同() 一月 ージョージヴァロッ(発港) 四同() 一月 ・ジョージヴァロッ(発港) 一四日(司)

早稻

本)一四呎一町(四米

は十三日後がストンで銀行された 回ボストンA・A宝内壁上遊び

紅 歸 地

【ホストン下四一同門 新四十

極高跳で二等

た焼死者

根本方針について 新聞谷の班長を出

数し陽道した結果

事、石本軍務、豪 挺理局長、町瓦市

谷軍務局長、平手

権は次官、 軍器話 杉山

郷人方法の敬正等により風璃貫通の可能を概信してゐる 課本といめるに過ぎね結果を招楽してゐることは全く同意出 民間生産力の培養助長、健軍士優の生産地力の構造、電影品 深ない、陸重度盗については二十三百萬圓を實行見合せの名 深ない、陸重度盗については二十三百萬圓を實行見合せの名

對議會態度

ても立したる支煙なさもの三十五萬餘圓、電信電話の改良貴六十萬圓、影響の衛星型が上れても立したる支煙なさもの三十五萬餘圓、電信電話の改良貴六十萬圓、營繕關係で繰延べべ八十五萬餘圓、土木關係で鐵材を多置に要するもの百五十餘萬圓、營繕關係で繰延べ置切り階階層の連出に野私賦の唱い手話としては悪常なる説明と当はなければなられ、しかしてその内閣は鐵道の繰延

**周囲及ひ機態の壁面に幽蜒して節域される六丁原基国でこれ以外の上事朝機のものは全部削減されたものにありず、物資の勝入を** 

避ける意味に於てその實施を延期したものに過ぎない

たが四級「千六百萬圃の襲撃に對し四百萬剛の韓雄べは大局族に見て襲撃の實践には魁と影響なしと云ってもよい。これ風へに想は二日散史に至とも所書の孫妃一歌を見るに至らず十四日午前十一時に至って総制四百萬圃の総姓べをなずことに懲犯の一致を見

**比特質局では出来得る限り少額に喰ひ止めると共に、如何なる。2目に就て繰越へ削減をなすかに就き巡討大路省と折衝を重わ去る** 

**米屋支配書籍】本府十二年度保算に就ては結婚新蔵相の方針に基いて指摘者を通じ約六百萬園の開献線延べを要求して来たので** 

總監以下連日の苦鬪奏功

同は手段で信里の張錦大、駿北橋

計画宛を脳取した後京城方面

激浪中に

漂ふ機船

解节問題は以外の根本的衛山は現下の時間に照

「東京電話」に数据では十四十年

聯合別議會

政黨

の開陳があつた

蔣介石氏入京

の手間き間と際について様々が見

八尺の屋板に皺板を張りぬぐらし

しかも これは 外部 には開閉が出

なは原理出版構造でも通け無料で

時間美山丸を田伽便等させ十二十年の主著へ登録したので直もに像局

も引針き出動させたが残しせて

集 募 徒 主

大江選手活躍

11 三点の種動機船が振精の譲渡に 世外不静的立の海上で船名不詳の

【華山】十二日午後五時ごろ智山

途に行方不明

探すれて領域してゐるのを解説

廣島縣

新庄中學校

側詳細 一段切手封入態 買アレ

に城丸が建地、無理をもつ

の思者に施行してゐる、各個权の

時列之内所衛に強額差別と

に出づる場合は解散は不可避であるが解散が高かは一に取に出づる場合は解散は不可避であるが解散が高かは一に取たと政策が依然時間が過じまるが解散が高かは一に取

|黛の出様

解散

非解散は

閣內新林

けぶ停會明け第

・議會愈よ再開

**雨か風か、暗雲低迷す** 

してその内容は内地一般節部同様、と正式附離することになつた、耐な怪職事が扼動を終わす五日の職職を保証することになった、耐ないが、対している。

高品

き記憶省所管法律派は左の四項で

職機器をはて、超長期に、著さ金種

鳩山麓が以下各院内外最新版に所一既友會の総裁指名に依る帝孫政

【東京取話】展開議館に提案すべ

提出法律案 **拓務省所管** 

四日午後四時より本部に基礎調査

「東京電話」跳り続では底勝部間、英語、踏り落角線を三字 に関する窓の脚唇を整層すべらす。 2 推動した

政友會議員總會

を聞き山本(僧)三上、島田各顧問、

常議員決定

しては光度楽大学省と記憶音能に き明年度外地量算案の修正案に綴 が地各當局との間に確々抗衝中で

【東京電話】結城財政を縮込むべ

ける閣議上程

外地豫算の

削減繰延べ

服に継続べを行ふもので削減の金 のを除く外生版に亘り若干の開報 合外地東京も緊急已むを得ざるも

徳明の政府資付を新に政府出資「既方針に贓し寅娩を行ひ」南陛下一、海外移出榜會婦合曾に討する「鐵木諸墓(利川縣等件盖)賞の原一、海外移出榜會婦合管に討する「

命木組織(唯山総務代鑑)

が開か實施するもの) ・精大市副法案(機原市に特別 | 競手の機能と機能の発悟に大き

市一十名は十四月左の如く決定した脚、場川、濱田、畑田の、大口、大宮、脚・畑田、郷田、畑田、大口、大宮、上田、熊谷(高)山本(徳)朝・郷・田、安郷、郷・三王、畠田・砕・田、松野、中村

窓、発血回路しを行び向け午後四時より加音公院派で出加式を取行する語である

至ったが十四日上午長間子に於て

日地地交渉後盟のまく今日によりの死強別復しは同年十一月

不府豫算の繰延べ

四百萬圓に喰止む

所書祭出記述事件で研究し解説回

に収容せられた馬福達監視隊所以

意外に早く治ります

1月 縁端師、中恵で半身不改、活もつ一つき、場師が神化清師となり、師 日日に れ、平足シビレ、類節、耳鳴、日 肥か下り、動魔部化も治り、シビ 後四 方はも微い方でも流流の気く観れ 早く国際現在を入りに置かれずした 後四 方はも微い方でも流流の気く観れ 早く国際現在を入りに置かれずして のはまで、対象が音楽にあります。 文師祭園を書き、は費 「は歳へ切れの響源山あります。 文師祭園を書き、は費 「であるよれな方ならない」で、文師祭園を書き、は費 「であるよればなかつたと申します、代金別響の事とで、日本 「であるよればなかったと申します、代金別響の事とで、日本 「であるよればなかったと申します、代金別響の事と、ます。」 「であるよればなかったと申します、代金別響の事とので、まれば、中します。」 「であるよればなかったと申します、代金別響の事とので、まれば、中します。」 「であるよればなかったと申します、代金別響の事といる。」で、まれば、中します。 「であるよればなかったと申します、代金別響の事といる。」で、「ない」で、「 原序化算 日子 門部門經濟 日子 門部門經濟 上古 城市 人院隨意 小兒科 科別 小兒科

百

所用が月面信用形動物 "o)な 第6世を復奏(で)は去る一月九日

携ひをしてやらう」 必ず死の相が出てゐる。その厄 君の相を見ると來生二月には

高東時による十日まで「動物料と て百八十六国命を指取した外

衛公州生ない深温駿州郡北四面

インチキ祈禱

112 小

M

4

2,5

門專兒 B 咳

免

ゲーバガ タコガ キンガ

藥

**通過的結為 8** 

**阿面藓** 

00 02178

搽

告に限り特に登団にて基城子間五十銭階名は一回毎に五十五十銭階名は一回毎に五十五十銭階名は一回毎に五十五號店学十五字路一回五行一 豆豆等内

| TREECOLO | TREECOL

+

骨產 及台川町 武田並要專辦營會

品。 等商業 學校 是 1-1-1 一大日(例照 180年) 及 1-1-1 一大日(例照 180年)

出版界の大出學!!

版女 

◎救濟のため中央に對し救濟資金の即刻給與方を電話、善後策を講じてゐる《紫光聲)しめてゐる、倘省公署保安課長の令息馬賽芳(二三)も蟯死した、安東省公署では罹災者者實に七百名の多數に及ぶものと見られ、今更その死者の多數に醫禁廳當局を唖然たら死者數は現在形のあるものだけで總數六百五十八名に上り形の判らぬ者を入れると燒死死者數は現在形のあるものだけで總數六百五十八名に上り形の判らぬ者を入れると燒死了安東特電]安東縣醫祭廳十四日午後二時發表=安東一の劇場。満洲雖台・の大火による

ー餘名も燒死

安東の劇場慘火第三報

電 金 大幅機道 

の思 特別等以

版儿

秀光書房

四十二年 日本と司等に同様を の一日本と司等に同様の の一日の世界の の一日の世界の の一日は終りる。 の一日の世界の の一日は終りる。 の一日の世界の の一日は終りる。 の一日は、 の一日は

中央 特別立大 中央 特別立大 中央 特別立大 中央 特別立大 中央 地 地類でき、近回相高を認及自 生現間でき、近回相高を認及自 大が版本側至7-四 きが版本側至7-四 会の資本 秀 火 世

正月の屋内風景(板跳び)

鮮満支を視察

今後の飛躍注目さる

の成形を影響するに従

絵はニューディルの陣盤内にある

質の動脈は各方面かり重配される。 質が超つてみる壁とこ不打造をは、質が超つてみる壁とこ不打造をは、質が超ってみる壁とこ不打造をは、質素が関心の重要など、 は所はボルトガル代表の監照衛を

なった。それまでにイギリスの

獨の對西班牙



帝軍の中九七二直は騒災叛災のため



日粉

お髪こそ

髪こそ

口 高會

一百十八日中等於八年 一天 同人 月十八日中等於八年 一天 同人 月十二日中被將八年 一天 同人 月十二日中被將八年 一月十二日中被將八年 三百九 二月十八日中被將八年 三百九 二月十八日中被將八年 三百九 二月十八日中被將八年 三百九 二月十八日中被將八年

で裝備す 総て優秀 リードする 九三七年 拓者なり

岡福・屋古名・戸神・京東 天泰・連大・城京・北台 | 電商スリイ・店理代總洲温及本日

店商生柳·店賣販手一本日







持 魅 カです 素晴

店商村野 社會式樣



+